



■ 劇団四季ファミリーミュージカル
「王子とこじき」 チケット発売



日時 平成29年2月4日(土) 18:00開演
場所 コスモホール(情報文化センター)
入場料 【全席指定】
S席 4,500円 A席 4,000円
車いす席 4,000円 親子席 4,000円
補助席 3,000円
※当日券は500円増しとなります。ただし前売り券完
売の場合は当日券は販売しません。
※3歳未満の方の入場はご遠慮ください。
(無料託児所を開設します。ご希望の方は、1月15
日(日)までに情報文化センターまで)
チケット発売日 12月3日(土)
チケット販売場所 情報文化センター
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ 第14回 夢ホールコンサート

日時 12月18日(日) 14:00開演(13:30開場)
場所 夢ホール(文化会館)
入場料 500円
※高校生以下は無料です。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
(無料託児所を開設します。ご希望の方は、1週間前
までに文化会館まで)
チケット販売場所 文化会館、市民会館、情報文化セ
ンターほか
問い合わせは 文化会館(☎21-0808)へ

■ 阿南市合併10周年記念事業
キダ・タローと
大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部演奏会

日時 12月24日(土) 15:00開演(14:00開場)
場所 市民会館
入場料 無料
※入場整理券が必要です。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
(無料託児所を開設します。ご希望の方は、1週間前
までに市民会館まで)
入場整理券配布開始日 12月1日(休)
配付場所 市民会館、文化会館、情報文化センター、
各支所、各住民センター
問い合わせは 市民会館(☎22-7000)へ

■ スターダスト☆レビュー35周年記念ツアー
「スタ☆レビ」 チケット発売中

日時 平成29年2月25日(土) 17:30開演(17:00開場)
場所 市民会館
入場料 【全席指定】 6,700円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
チケット好評発売中
チケット発売場所 市民会館ほか
問い合わせは 市民会館(☎22-7000)へ

■ 邦楽への招待 Vol.17 チケット発売中
「内田道子 箏・三絃コンサート」

邦楽の素晴らしさを堪能してください。
日時 平成29年1月15日(日) 14:00開演
(13:30開場)
場所 コスモホール(情報文化センター)
出演 内田 道子、山本 観山、藤本 玲、山上 朋代、
室 志津代、多田 英治
プログラム 「二つの個性」「石橋」「水の変態」ほか
入場料 【全席自由/当日券は500円増し】
一般 1,500円 大学生以下 500円
チケット販売場所 情報文化センター
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

■ 第19回 クリスマスライブ

アマチュアミュージシャンによるライブを開催！
クリスマスにちなんだ曲も披露していただきます♪
日時 12月18日(日) 13:30開演(13:00開場)
場所 コスモホール(情報文化センター)
入場料 無料
問い合わせは 情報文化センター(☎44-5000)へ

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会

会長 湯 浅 良 幸

阿波の藩札(十)

銀札場諸役人

銀札発行には多くの役人が携わった。幾つか付け加えておく。塀裏銀札場御奉行手崎手代二人。手崎は手先の意味で、銀札場では奉行に次ぐポストである。

テレビに「岡っ引き」(目明し)がよく出てくる。岡っ引きは町奉行所同心がポケットマネーで雇っている者で役人ではない。十手を腰に指し堂々と奉行所へ出入りしているが、これはおかしい。今回は銀札場から離れて同心と目明しのことを書こう。

町奉行

江戸の町奉行の役所兼役宅。たんに番所とも言った。慶長九(一六〇四)年八重洲河岸と呉服橋内に町奉行所を置いた。後に北は常盤橋内(後に数寄屋内)、南は鍛冶橋へ移転した。一時中奉行所がおかれて三奉行制になったが、享保三(一七一九)年奉行は南北二奉行制にもどった。

町奉行所は江戸の町奉行を指し、大坂・京都などは地名を冠した。江戸府内の町方に関する行政・司法・警察のすべてを司った。月番制で非番の時は奉行所の門を閉じ書類の整理に当たった。奉行は老中支配で役高三千石、中級旗本の昇進の頂点とされた。

町与力

町奉行に付属し年番方・吟味方・牢屋見回りなどの役職を分担兼任し江戸の行政・司法等市政全般を分掌した。南北奉行所に二十五名あて置かれた。役高は二百石。一代抱えであったが実態は世襲であった。京橋八丁堀に組屋敷を与えられ、騎馬を許された。

町同心

町奉行所与力に属した。役禄は三十俵二人扶持でそれぞれ百人(幕末には百四十人に増員)である。一代抱えであるが、実態は世襲が認められた。江戸時代を通じて同心から与

力へ昇進したのは一人と記憶している。

目明し

町奉行の諸役人に属した。犯罪人の探索・捕縛に当たった。奉行所の役人ではない。前述のように同心個人に雇われたもので、同心によると何人も使っていた。目明しの多くは元犯罪者が多かった。しかし、不法行為が多かったため、正徳二(一七一二)年目明しの使用が禁止されたが、岡っ引き・手先と名を変えながら幕末まで残った。

目明しは役人ではなかったもので、飲み屋や小さい店を出して生活の資を得ていた。しかし、同心と共に役得が多かったため比較的好い暮らしをしていた。テレビで活躍している銭形平次や伝七親分は創作上の人物である。「毒をもって毒を制した」ことはうなずける。

参考 湯浅良幸著 『阿波貨幣史』 (続く)



同心(左) 岡っ引き(右)

科学センター

親子工作教室 「ミニクリスマスツリーを作る」

(有料・予約不要)
小さなクリスマスツリーを作ります。自分だけのオリジナルツリーを作ろう。
日時 12月23日(木) 午前10時、11時、午後1時、2時、3時から開始
参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。予約は不要です。
参加料 ツリー1つにつき100円

特別観望会 「クリスマスに夜空を見上げよう」

(有料・予約不要)
クリスマスにまつわる星のお話のあと、観望デッキで星空案内、大型望遠鏡で星雲や星団の観察を行います。
日時 12月25日(日) 午後6時〜8時
参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。予約は不要です。
参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

問い合わせは 科学センター

(☎42-1600)へ
12月の休館日
5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、29日(木)〜31日(土)